

GENKO

通信

シン・マイスター・ハイスクール事業
～地域創生への挑戦～

Hikone Technical High School

令和7年 1月 16日 No.4

令和6年度 2学期の活動③

滋賀県立彦根工業高等学校 総務部工業課

〒522-0222 彦根市南川瀬町 1310

Tel 0749-28-2201(代)



地域貢献活動【かまどベンチ】（4月～10月・彦根市・3年建設科）



3年建設科の課題研究では県内の防災かまどベンチ等の整備に長年取り組んできました。今年度は中藪一丁目自治会と正法寺町自治会の依頼でベンチの設置と公園設備の塗装などを行いました。自治会の防災イベントでも炊き出しで利用していただき住民の皆様にご喜ばれていただけて良かったです。

造園講習会（10/10,24・本校中庭・2年建設科）

2年建設科の実習の時間に滋賀県造園協会より講師にお越しいただき、造園の実践について教えていただきました。慣れない道具で安全面に気を付けながら楽しく刈り込みができ、剪定作業を通して木や石など自然と調和しながら進めていく造園の魅力に触れることができました。



建設DX講習会（10/24他・本校前庭・2年建設科）



株式会社大翔様より測量技術者4名をお招きして、3回の連携授業を行いました。2年建設科の「土木施工」受講生徒に対して、UAV（ドローン）の飛行計画から、測量実習、3次元点群データに生成するところまで、丁寧に教えていただきました。体育館を地山に見立ててUAV写真測量・UAVレーザー測量・TLS（地上型レーザー scanner）測量の3つのデータから高精度の「出来形管理」ができました。

高流動コンクリート施工見学会（11/8・愛荘町・3年建設科）

3年建設科の地域貢献班は滋賀県生コンクリート工業組合技術委員会より招待を受け、高流動コンクリートの実用化促進に向けて開かれた施工見学会に参加しました。スランプ値が圧倒的に高いので広範囲の壁も短時間で打ち込み完了したことに驚いていました。技術者不足の影響で施工の省力化が叫ばれる中、建設の発展に寄与できる新しい材料を学ぶことができました。



11/14 『シン・マイスター・ハイスクール事業』 SCREEN GP Australia PTY., Ltd.

ピーター社長来校（3年）

於：応接室



今年の夏に実施したオーストラリア留学において、企業インターシップをプログラムして下さった SCREEN GP Australia PTY., Ltd.のピーター社長に来校していただきました。ピーター社長が SCREEN ホールディングス彦根事業所を訪問される際に本校への訪問予定を追加していただきました。そのおかげで本校生徒から改めて留学での学びや感謝の言葉を伝えることができました。SCREEN ホールディングスの皆様、ありがとうございました。



技能検定【機械検査】表彰（11/26・大津市・2年機械科）



ピアザ淡海にて、令和6年度滋賀県職業能力開発促進大会が行われました。機械科2年生がブラッシュアップ実習で実施している技能検定試験資格に向けた取組で、前期に実施された技能検定3級機械検査作業試験に合格した2年機械科 土川陽也君が、特に優秀な成績を修め、滋賀県知事表彰を受賞しました。後期試験に実施される技能検定3級普通旋盤作業試験も上位合格を目指します。



現場見学会（11/28・彦根市,東近江市・2年建設科）



2年建設科生徒41名が滋賀県建設産業団体連合会様主催の建設現場の見学に参加しました。午前中は彦根鳥居本水谷線の道路幅を広げる道路拡張工事の現場へ行きました。ここでは卒業生が工事に携わっており、山を削って法面にモルタルを吹き付ける作業方法などの説明を聞き、現場で使用されている建設重機に乗車させていただくなど、貴重な体験をさせていただきました。午後からは、東近江市の今堀で行われている県営住宅の建て替え工事の現場へ移動し、4班に分かれ担当者の説明を聞きながら建物を見学しました。その後、1人ずつに珪藻土を使った左官体験をさせていただきました。左官ごてを使い20センチ角のパネルに珪藻土を均一に塗っていく作業で、最初は苦戦していましたが徐々に慣れ楽しく体験させていただきました。2年生にとっても貴重な体験となった1日でした。



カラムベンチ製作お手伝い（11/29・若葉小学校・3年建設科）

3年建設科の地域貢献班が若葉小学校の卒業制作のお手伝いをして5年目になります。今年は防災かまどベンチで培った技術を活かし、テーブル天板にカラムが設置されたカラムベンチの製作に生徒達が指導に当たりました。ほとんどの児童がインパクトドライバーを初めて扱う状況ですが、丁寧に元気よく指導に当たっており、どの児童も喜んで作業を進めてくれました。



12/13,14 『シン・マイスター・ハイスクール事業』 防災キャンプ開催(希望者) 於:高取山ふれあい公園



今回で4回目の開催となったマイスター防災キャンプを昨年から引き続き高取山ふれあい公園で実施しました。このキャンプは防災教育を通じて、本校のリーダー養成を目的とした取り組みです。希望者20名が参加し、1日目は彦根市役所危機管理課の指導の下、避難所設営訓練や避難所運営訓練を実施しました。また、ロープワークも指導していただき非日常を感じながら災害に対応できる資質の向上を図りました。キャンプ経験者の上級生が1、2年生をまとめながら実施する姿を見ることができました。夕飯は非常食体験として自分たちで火起こしを行い、カレーライスを調理しました。初めて薪での調理を行う生徒が多い中、試行錯誤しながら調理できました。夜には昨年からコミュニケーション資質向上研修を実施していただいているフリーアナウンサー田代純さんをスペシャルゲストとしてお招きし、研修を行いました。はじめは声を出すことや自分のことを話すことに緊張していた生徒が田代さんの指導で少しずつ声が出せるようになってきました。



2日目にも田代さんにお越しいただき、今回学んだことを発表する全員スピーチを行いました。初日はは見違えるほど、自分の学びを発表することができ、充実したキャンプになったと実感できました。また、次年度に向けてより良いキャンプにするための意見を出し合いました。2日間を通して、参加生徒は普段の学校生活では関わることのない生徒同士の交流、外部機関との交流を経て、防災に関する知識や伝える力を身につけることができました。また、自分が行動するだけでなく周囲に指示する難しさや、相手のことを考えて行動することも学ぶことができました。



労働基準監督署による安全講話（12/19・本校格技場・3年生）



職業経験が浅いうちから安全第一を自ら実践することができように、監督指導を第一線で行う労働基準監督官の方々を講師としてお招きしました。取組は3年目で、講話は「危険感受性をみがく」のテーマで実際に機械科、電気科、建設科の授業などで使用する機械・装置の写真を観ながら安全・不安全の学習を行いました。また、講話後、働く人の安全に関するスローガンを一人一人が振り返りとして考えました。

12/19,20 『シン・マイスター・ハイスクール事業』 プロジェクションマッピング投影（3年） 於：聖泉大学



今年度は2日に渡ってプロジェクションマッピングを実施することになり、聖泉大学の校舎にクリスマスイベントとして、夕方から1時間ずつ投影しました。初日は午後から雨が降り、準備時間の直前に止んだものの強い風が吹く中でなんとか投影を行いました。2日目は前日のような風も無く、良いコンディションで投影をすることができました。予想外に暗くなるのが遅く、調整作業に十分な時間が使えませんでした。大学生や近隣の方々に楽しんでもらうことができました。



12/25 『シン・マイスター・ハイスクール事業』 しが学びの祭典2024 於：プロシードアリーナ HIKONE



高校生による【しが】学びの祭典2024 探究的な学習発表会で本校生徒が卵殻バイオプラスチック製品の製品製作やそれに伴った留学などを発表することができました。講評では、企業連携についての質問やアンケート方法についての助言をいただき、今後の研究につながるものとなりました。



3年生の皆さんは、登校する日が残りわずかとなってきました。
卒業後の進路や目標について考える時間を持ちましょう。
友達やクラスメートと一緒に過ごす時間を大切に、たくさんの思い出を作ってください。
先生や家族、友達に感謝の気持ちを伝えることも大切です。

残りの高校生活が素晴らしいものとなりますように。

